

復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

1 次の問題を解きなさい。

佐藤さんのクラスでは、「地球を守るために自分たちができること」というテーマでパネルディスカッションを行いました。次のパネルディスカッションの一部を読んで、あとの問いに答えなさい。

司会 …ここまで三人のパネラーに「地球を守るために自分たちができることは何か」それぞれ意見を述べてもらいました。これから意見交換の時間を設けたいと思いますので、意見のある方はどうぞ。

鈴木さん…佐藤さんに質問です。「ものを減らすことでエネルギーを節約する」という意見でしたが、ものを減らすとすると、買い物をする人が減り、販売業をしている人は生活できなくなると思います。そこについて、どう考えていますか。

司会 …ものを減らすことにおける問題点ですね。佐藤さん、お願いします。

佐藤さん…確かに鈴木さんの言う通りで、みんながものを買わなくなれば、仕事がなくなくなり、困ってしまう人も出てくると思います。けれども、本当に必要なものとそうでないものを分けることは大切です。今のまま、たくさんのを買い、ごみを増やしていくのは、やはり問題です。

鈴木さん…何も買わなければ良いわけではないですが、必要ないものまで買ってしまいうは良くないですね。

司会 …ほかにありますか。

山田さん…鈴木さんの、「教育を充実させることによって環境を守る」という意見について、正しい知識を身につけることで環境について考えることができるというのわかるのですが、私たち中学生にできることは少ないと思います。

司会 …「自分たちができること」というテーマに合っているのかという点ですね。鈴木さん、お願いします。

鈴木さん…私は、意欲的に学ぶことによって環境に対する理解が深まっているとは思いますが、ほかの人に対して「自分たちができること」という視点での意見が足りなかったと思います。これから考えていきます。

司会 …ではここで、フロアーの方から質問や意見を聞きたいと思います。

私 …

【話し合いの仕方について適切なものを選択する問題】

一、パネリストの意見交換の様子を説明したものととして、最も適切なものを後から一つ選びなさい。 **レベル8**

- 1 書籍などから具体的な例を挙げ、自分の意見に説得力を持たせるように話していた。
- 2 相手の意見の間違いを指摘し、自分の意見のほうが正しいことを伝えていた。
- 3 相手の意見の良いところを受け入れ、自分の意見に生かそうとしていた。
- 4 わかりやすく説明するために、大切なことを何度も繰り返し話していた。

相手の立場や考えを理解し、尊重することは、話し合いをスムーズに進めるためにも、よりよい結論を導くためにも大切です。

3

【司会者の役割について選択する問題】

二、司会者の役割を説明したものととして、最も適切なものを後から一つ選びなさい。

レベル8・9

- 1 発言した人の意見を簡単にまとめ、内容を整理しながら進めている。
- 2 全員を順番に指名し、発言していない人がいないように進めている。
- 3 意見がたくさん出るように、話し合いの視点を示して進めていた。
- 4 司会者自身も意見を述べ、話し合いが活発になるよう進めていた。

話し合いをスムーズに進めるために、司会が内容を整理しながら進めることが大切です。

1

【話し合いの話題や流れを捉える的確に話すことができるかをみる問題】

三、あなたがこのパネルディスカッションでフロアーにいる人だったら、どのような質問・意見を述べますか。最後の「私…」の に入るように書きなさい。

レベル9

鈴木さんの意見は、山田さんの言うように不十分かもしれませんが、「理解を深めるために自分たちができること」を考えていけば良いと思います。

話し合いの流れに沿って、他の人の意見と比較しながら自分の考えをまとめましょう。

次の問題を解きなさい。

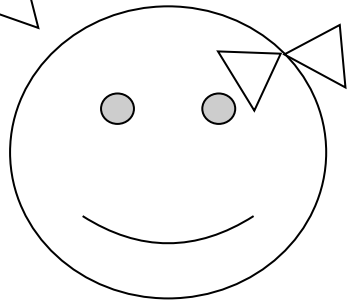
佐藤さんは、「自分たちの地球を考える」というテーマで、総合的な学習の時間に取り組み、次のようなスピーチをしました。

佐藤さんのスピーチと、それを聞いた山田さんと鈴木さんの感想や意見を読み、あとの問いに答えなさい。

地球環境を守り、持続可能な社会にいくために、私はむだなものを買わない生活をしたいと考えています。良いものだから、便利そうだから、と多くのものを買うのではなく、今持っているものを大切に使い、もの自体を減らすことがごみを減らして地球環境を守るにつながります。

今までの私は、新しい文房具を見ると、つい欲しくなって買ってしまいました。まだ使えるものを持っているのに、新しいものを買ってしまうせいで必要以上にものが増えて使わなくなってしまいうものも多くあります。それを繰り返し返しているうちにものが増えすぎて、まだ使えるのに捨ててしまうのです。これではごみが増え続けるばかりか、ものを作るために使われたエネルギーも無駄になってしまふと思ひ、自分の生活の仕方を変えなくてはいけないと感じました。例えば、美味しい食べ物だからといってたくさん買って食べきれずに捨てるのではなく、はじめに自分が食べられる量を考えて買うようにすれば、捨てたものを処理するエネルギーも節約できます。

未来を担っていくのは、私たちです。今の楽しさや便利さに惑わされず、未来のために何が必要かを考えて、未来の子供たちにも美しい地球を残してあげたいと思います。



〈山田さん〉

自分の意見からその根拠を説明するなど、順序良く話してくれたので、言いたいことがよくわかりました。また、まとめの部分でははじめの意見を繰り返すだけでなく、未来についてという視点を出しているのも、印象に残りました。説明の内容も具体的に身近なものだったので、自分に当てはめて考えることもできました。ただ、まとめの直前に出てきた「例えば、美味しい食べ物だからといって」の一文は、ここにあるよりも、。

〈鈴木さん〉

確かに「ものを減らすことでごみを減らす」という考えはわかりやすい内容でしたが、「ものを大切に使うと、エネルギーが節約できるのか」という点についての説明は十分だったと思います。電化製品は古くなってしまったものを使い続けるよりも、新しいものを使う方がエコになると販売されているものもあるので、ただ同じものを使い続けることだけが地球環境を守ることにつながるわけではないからです。

【論理の展開に注意して理解する問題】

一、山田さんの意見について、最後の□□□□に当てはまる内容として最も適切なものを

1～4の中から一つ選びなさい。レベル8・9

- 1 一番最後に述べた方が、自分の言いたいことがより強調されて効果的だと思います。
- 2 自分の意見とその理由を述べた後に加えることで、理由に説得力が増すと思います。
- 3 同じ具体例である文房具を買う話の後に述べると、新しい視点を持てると思います。
- 4 一番最初に述べた方が、大切な食品についてのことが印象に残ってよいと思います。

自分の伝えたいことに説得力を持たせるためには、論理の展開を捉え、効果的な方法を考えて話すことが大切です。

2

【文を推敲してよりよい表現にする問題】

二、佐藤さんは、鈴木さんの意見を参考にして次の文章を付け足そうと思いましたが。最後の部分に付け足したほうが良いと思う内容を考えて書きなさい。レベル9

新しいものの方が便利でエコになる商品もありますので、必要に応じて買い替えることも大切です。しかし、買い替える前に□□□□。

本当に必要かをよく考え、自分の気持ちだけでなく、地球環境についても配慮して決めるべきだと思います。

話の展開に注意して、自分の考えを明確に伝えることができる表現を考えましょう。

復習シート 第三学年 国語



【R2】復習シート 中学校 3年 国語（書くこと）

組

番号

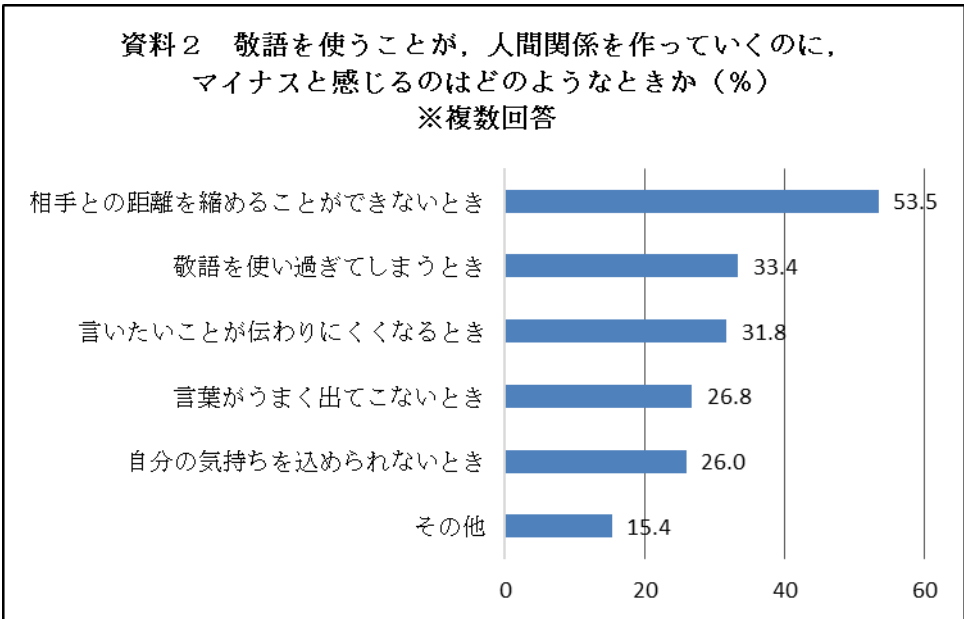
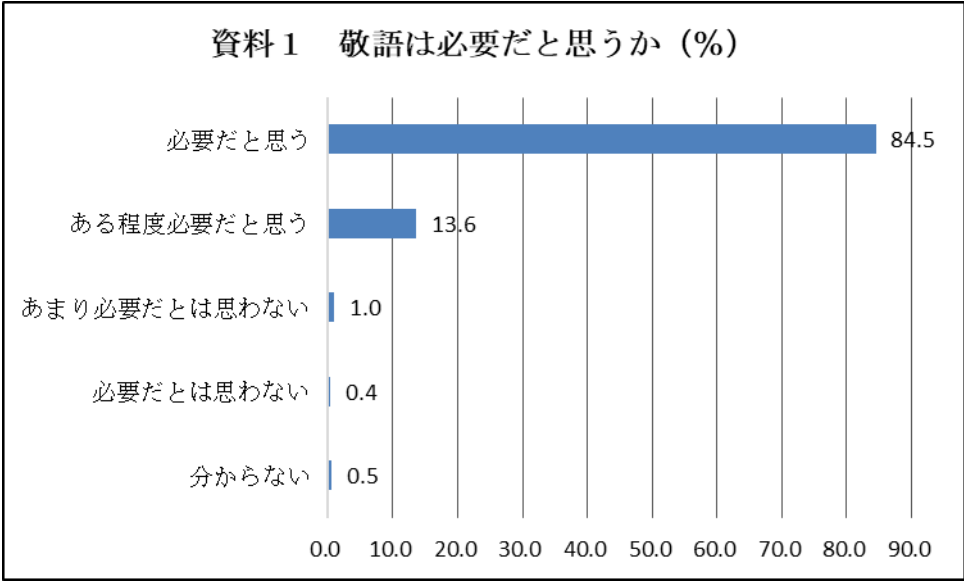
名前

模範解答

【根拠を明らかにして自分の考えを書く問題】

1 次の資料は敬語について、A中学校の生徒を対象に調査し、その結果をまとめたものです。**レベル9**

国語の授業で、この資料をもとに「敬語」について、一人ひとりが考えをまとめ、地域の公民館でスピーチをすることになりました。あとの条件に従って、あなたの考えを書きなさい。



条件1 二段落構成とし、一段落目では、「敬語」を使うことは必要か、必要と思わないか、どちらの立場であるかを書くこと。

条件2 二段落目では、その理由を資料1や資料2の内容に触れて、具体的に書くこと。

条件3 文章は、六行以上、九行以内で書くこと。

（解答例）

私は「敬語」を使うことは必要だと思う。
なぜなら、敬語は相手に対する敬意を表現する言葉だからだ。確かに敬語は相手との距離を縮めることができないときがあるかもしれない。しかし必要だと思う人が大変多いことから、敬語を使うことは必要だと思う。

私は「敬語」を使うことが必要だとは思わない。
なぜなら、失礼がないように敬語を使うことで、自分の気持ちをうまく伝えることができないからだ。敬語が必要だと思う人が多いが、自分の伝えたいことを素直に伝えられることが一番大切だと思うので、必要ないと思う。

- ・ 問いをしっかりと読み、一段落目で立場を明らかにしましょう。
- ・ 「です」「ます」や「だ」「である」のように、文末表現をそろえましょう。
- ・ 理由を書く時は、「理由は、～だからです」「なぜなら、～からだ。」などの表現を使いましょう。



復習シート 第三学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【説明的文章の問題】
 1 次の文章は小鳩さんが国語の授業で書いた意見文です。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

先日、母と話をしているときに、「やばい」という言葉について、「今の子は、いい意味でも使うのね。」と言っていた。確かに、私たち中学生は「すごい」「すばらしい」という意味で「やばい」と使う。**A**、母の世代では、「とんでもなく悪い」「どうしようもない」という意味で使うらしい。
 日本語が乱れていると、よく聞く。流行している若者言葉を耳にした大人が顔をしかめて、嘆く場面を想像したりする。私も母によく「正しい日本語を使いなさい。」と、しかられることがある。しかし、本当に若者の言葉は乱れているのだろうか。その実態を把握している人はそう多くはないだろう。最近の調査を検証しながら、言葉をめぐる問題を考えていきたい。

序論 話題の提示・問題提起

平成三十年度「国語に関する世論調査」（文化庁）によれば、「国語に関して国に期待することは何か」ということに対して、「家庭や社会で正しい言葉遣いが行われるようにする」という項目が約四割で一位であった。いかに、世間の人々が「正しい言葉遣い」に敏感になっているかがわかる。しかし、一般的に言われているように、大人は正しい言葉遣いをしていて、若者は間違った使い方をしているのだろうか。
 同調査には興味深い調査結果があった。「慥然」という言葉の意味について、本来の「失望してぼんやりしている様子」という正しい意味で使っていた六十代の人は、十八・六パーセントだったのに対して、十代後半の世代では、六十九・五パーセントが正しい意味で使用していたのだった。

本論 例・調査

このことから、必ずしも、大人の方が正しい日本語を使っているとは限らないといえないだろうか。確かに、今回の調査に掲載されている他の言葉については、大人の方が、本来の意味で使用している場合が多い。しかし、若者の方が正しい意味で使用している言葉もあるのだ。

私は、言葉を使う上で大切なことは、相手に思いを伝えるということだと思う。コミュニケーションとは自分がいて、相手がいる。自分の思いだけで言葉を使つては、一方通行になってしまふ。双方向のコミュニケーションにするためには、相手のことを考え、相手に伝わる言葉で、伝えることが必要なのではないか。そのために、「正しい日本語」があると考えられる。

結論 文章全体の意見

私たちは、日本語の担い手として、次の世代に引き継いでいく役割がある。私たちが、日々使っている日本語を振り返り、言葉を磨くことで、正しい日本語の意味が生まれると思う。

問一 空欄Aに入る最も適切な語句を次の1～4の中から選びなさい。

レベル7

- ア しかし イ そして ウ また エ だから

空欄の直前の文と直後の文を比較すると、逆説になっていることが分かります。そのため、「しかし」が正答となります。

ア

問二 この文章を「序論」「本論」「結論」に分けると、「本論」と「結論」の初めの三字を書き抜きなさい。

レベル9

「本論」

平 成

「結論」

私 は

三 「明文や意見文は、大きく「序論」「本論」「結論」に分けることができます。それぞれの意味段落の役割を覚えておくと、説明文や意見文を適切に読むことができます。」

問三 小鳩さんが活用している調査内容と読み取れることを、次のように表にまとめました。□に入る言葉を二十字以内で書きなさい。

レベル8

調査内容	調査から読み取れること																														
「国語に関して国に期待することは何か」	世間の人々が「正しい言葉」に敏感になっていること。																														
「慥然」という言葉の意味																															
本論の赤線のところを、自分の言葉で、二十字以内で言い換えてみましょう。	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>ら</td><td>で</td><td>大</td> </tr> <tr> <td>な</td><td>使</td><td>人</td> </tr> <tr> <td>い</td><td>用</td><td>の</td> </tr> <tr> <td>こ</td><td>し</td><td>方</td> </tr> <tr> <td>と</td><td>て</td><td>が</td> </tr> <tr> <td>。</td><td>い</td><td>正</td> </tr> <tr> <td></td><td>る</td><td>し</td> </tr> <tr> <td></td><td>と</td><td>い</td> </tr> <tr> <td></td><td>は</td><td>意</td> </tr> <tr> <td></td><td>限</td><td>味</td> </tr> </table>	ら	で	大	な	使	人	い	用	の	こ	し	方	と	て	が	。	い	正		る	し		と	い		は	意		限	味
ら	で	大																													
な	使	人																													
い	用	の																													
こ	し	方																													
と	て	が																													
。	い	正																													
	る	し																													
	と	い																													
	は	意																													
	限	味																													

【「文学的文章の読解」の問題】

2 次の文章は小嶋さんが国語の授業で書いた物語風作文です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

香織はいつまでたっても、決められないでいた。いつもそうだ。来月の三者面談では、受検する高校を決めなくてはいけないのに、まだ決まっていない。今だって、悩んで、迷って、結論を出せないでいる。どうしてこんなに優柔不断なのだろうと、つくづく自分が嫌になる。

日はだいぶ西に傾いている。校庭からは運動部の掛け声が響いている。

目の前にいる大悟は、何を考えているのか、その表情からは読み取れない。ずっと、遠くの方を向いている。

太陽の描写が三か所あります。

だんだんと沈んでいく太陽の様子で、香織の心情を表しています。

景色や天気などで登場人物の心情をあらすことを、情景描写といえます。

情景描写に着目すると、登場人物の心情を読み取ることができます。

残った役はお姫様のお世話係か、カエルになったお姫様をもとに戻す魔法使いの役か。大して違いがあるわけではない。どちらもセリフは少ない。クラスのみんなは、大悟のあとに続いて、次々に立候補し、役を決めていった。あとは、私と、今日休んでいる由佳の二人だけ・・・。

「やっぱりさ。由佳の意見も聞いた方がいいよ。なんでもいいって言うってたけど、休んでる人を差し置いて決めるなんて、由佳がかわいそうだよ。」

① 我ながらひきょうだと思った。

「本気でそう思っているのか？」

大悟は、責めるような口調で言った。バレー部の整理体操の掛け声が聞こえる。もう、日は沈もうとしている。練習はおしまいだろう。

見透がされている。結局、由佳を気づかうふりして、自分で決めたくないだけだ。由佳

がどちらか決めてくれれば、自動的に自分の役が決まる。みんなに配慮しているつもりで、自分で選びたくないだけだ。

ただ、怖いだけなんだ。自分で自分のことを決めることがー。

なんで大悟はいつもそんなに早く決められるの？

直前の会話に注目しましょう。

② 窓側に立っている大悟の顔は、逆光になってよくわからない。

「迷ったりしないの？今回だって、王子様なんて、柄じゃないよ。」

大悟はだれもやりたがらないであろう、主役を一番に買って出た。

「ーみんな、やらないだろう。主役なんて。セリフが多いしさ。」

「だからって・・・。大悟がやらなくてもいいじゃない。」

「嫌なんだ。押し付け合って、決まらないの。」

ああ、そうか。大悟は自分でやりたいことを選んでるわけではないんだ。だからいつも決めるのが早いんだ。だれもやりたがらない、余りそうな嫌な役を自分から買って出たんだ。学級委員に立候補したのもそうだ。自分がやりたいということより、クラスがいがみ合わないことを優先しているんだ。それが大悟の「やりたいこと」なんだ。

「やりたくないこと、やるって辛くないの？」

「やりたいことなんて、本当にあるのか？やるべきこと、が正しい言い方じゃないか。」この言葉に、大悟の強い意志を感じた。「やりたいこと」よりも「やるべきこと」。大悟の中に、一本、幹みたくないものが見えた気がした。太くて大きい幹。大悟は、大人になるうとしている。それに比べて、わたしは……。香織は自分の答えを言いかけた。そのとき、スピーカーから完全下校時刻を知らせる放送が流れた。香織の言葉は、かき消された。

③日は、完全に沈んだ。

問一 ①「我ながら、ひきようだと思った。」のはなぜですか。「くから」に続く形で、二十一字で書き抜きなさい。（句読点は一字に含む）

決	由								
め	佳								
た	を								
く	気								
な	づ								
い	か								
		から							
			う						
			ふ						
			り						
			し						
			て						
			、						
			自						
			分						
			で						

由佳の話を持ち出したのは、自分で役をきめたくないからです。

問二 ②「窓側に立っている大悟の顔は、逆光になってよくわからない。」とありますが、この表現はどのようなことを表していますか。一つ選び、記号で答えなさい。

- ア、香織が大悟の考えを図りかねている様子。
- イ、決められない香織のことを、大悟が怒っている様子。
- ウ、香織が自分を責める大悟に反感を抱いている様子。
- エ、大悟が香織のひきょうさにあきれている様子。

ア

問三 ③「日は、完全に沈んだ」は誰の、どんな様子を表していますか。最も適当なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

情景描写に着目すると、登場人物の気持ちを読み取れます。最後まで、役を決められなかった香織のふがいなさを表しています。

エ

エ、文化祭の役すら、まともに決められない香織のふがいなさ。

復習シート 第三学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【敬語に関する問題】

1 次の傍線部の敬語の種類を次のア～ウの中から記号で選びなさい。

レベル6～8

ア 丁寧語 イ 尊敬語 ウ 謙讓語

- (1) 先輩の話を伺う。
- (2) 県外からいらつしやる方が多い。
- (3) ありがとうございます。
- (4) ご両親はお元氣ですか。
- (5) 粗品でございます。

- | | |
|---|-----|
| ウ | (1) |
| イ | (2) |
| ア | (3) |
| イ | (4) |
| ウ | (5) |

「ご」は単語につく尊敬語、「粗」は単語につく謙讓語です！

【語句の知識に関する問題】

2 ぼう線部の読みが異なるものを一つずつ選び、記号に○をつけなさい。

レベル6～9

- (1) ア 強弱 イ 強情 ウ 強引
 - (2) ア 世相 イ 絶世 ウ 世代
- 【古文の内容を読み取り、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題】
- 3 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

古よりも、後の世のまされること、万の物にも、事にも①おほし。その一つをいはむに、いにしへは、橘をならびなき物にしてめでつるを、近き世には、みかんといふ物ありて、此みかんにくらぶれば、橘は数にもあらずけおされたり。その外かうじ、ゆ、くねんぼ、だいだいなどの、たぐひおほき中に、みかんぞ②あじはひことにすぐれて、中にも橘によく似てこよなくまされる物なり。この一つにておしはかるべし。あるいは古にはなくて、今はある物もおほく、いにしへはわろくて、今のはよきたぐひ多し。これをもておもへば、今より後もまたいかにあらむ。今に勝れる物おほく出で来べし。今の心にて思へば、古は③よろづに事たらずあかぬ事おほかりけむ。されどその世には、さはおぼえずやありけん。今より後また、物の多くよきがいどころ世には、今をもしか思ふべけれど、今の人、事たらずとおぼえぬがごとし。

本居宣長『玉勝間』

* けおされたり：圧倒された * いどころ世：出てくるような時代

(1) 二重線部「古よりも、後の世のまされること」の例として挙げられているものは何ですか。「古」と「後の世」にあたるものを、一つずつ書き抜きなさい。

レベル9

古	橘	後の世	みかん
---	---	-----	-----

(2) 傍線部①～③について、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直し、すべて書きなさい。

レベル6

① おおし	② あじわい	③ よろず
-------	--------	-------

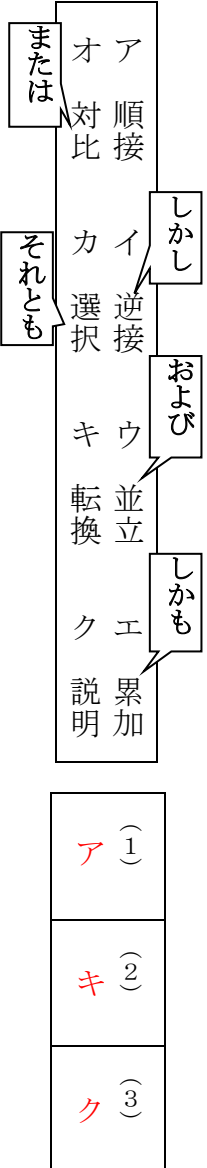
- 【同音異義語の中から文脈に合うものを選ぶ問題】レベル6〜9
- 4 次ののぼう線部に当てはまる漢字を選び、記号で答えなさい。
- (1) 人気のスーパーマーケットは値下げして客のカン心を買う。
- (2) 彼はさまざまな分野にカン心を示している。
- (3) 彼女の善行にはいつもカン心する。

カ	ア	観	間
キ	イ	寒	感
ク	ウ	館	慣
ケ	エ	関	管
コ	オ	官	飲

オ	(1)
ケ	(2)
イ	(3)

前後の内容がどのような関係になっているかをよく考えるのがポイントだよ!

- 【文の接続の種類に関する問題】レベル7
- 5 次の(1)〜(3)の文の接続のしかたを後から選び、記号で答えなさい。
- (1) 給食がおいしかった。だから、おかわりをした。
- (2) お疲れさまでした。では、失礼します。
- (3) 勝っても負けてもよい。つまり、全力を出し切ることが大切だ。



- 6 【古文の内容を読み取り、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題】
次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

小僧あり。さ夜ふけて 長棹を持ち、庭をあなたこなたと①振りまはる。坊主これを見て、
「それはなにごとをするぞ。」
と②問ふ。
「空の星がほしさに、うち落とさんとすれども落ちぬ。」と。
「さてさて鈍なるやつや。それほどさくがなうてなるものか。そこからは棹がとどくま

問1 傍線部①〜②の歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直し、すべて平仮名で書きなさい。

レベル6

- ① ふりまはる
- ② とひ

問2 傍線部③「言はれた」の主語は誰か、次の中から一つを選び、記号に○をつけなさい。

ア 小僧 イ 長竿 ウ 庭 **エ** 坊主 オ 星

レベル7